

P2 です。

出来ています。完成部品も動輪の最終アッセンブルと、一部 CNC 部品を除き、量産部品用意が済みました。後は、人海戦術を要する、化粧作業だけ、です。しかし私を、その出来が！満足させてくれません。ですからまだ躊躇しています。もう、こうなったら、皆様をお願いしたいのは、お時間をください。と、懇願する事だけです。

具体的には、巧い人(プロとか、工場スタッフ)が組み立てた、それと、一般のお客様が組み立てた、それで、パフォーマンスに圧倒的な差が出るだろう。という事です。2 回目の You-tubu ビデオでお見せしたパフォーマンスを誰もが出せなくてはなりません。(あれは、ASTER EUROPE のスタッフが、デモ用に調整した試作モデルです)要は、組み立てに於いても、運転に於いても、各部に、仕組みや、原理を“熟知した人”に依る、調整やコツが求められる、キットに現状仕上がっているのです。これでは、以前出した、超上級者向け尖がっていたモデルと変わりません。“機械だから”と、云う言い訳をこのモデルでは、排除したい。と云うのが私の本心です。エンジンなのか？燃焼なのか？燃焼とエンジンで問題があるとすれば、排気関係をブラッシュアップすれば良いのか？未だ悩んでおります。申し訳ございません。



然し乍ら、BR80 は書く着と進んでいます。

リーズナブルな価格、しかし他社並みの仕上げを目指しています。なんせ競合他社製の電動完成品モデルは、パフォーマンスは電動ですから、長簡単運転かつ、なんちゃって見た目だけは、リアル。そして、中身はスカスカですから、化粧に相当凝っているキャバ嬢みたいなものです。そうドイツ制定ロコモティブの持つあのゴテゴテしたエクイップメントのロストワックスディティールは、“分解できる形”で、同程度には、再現しなければなりません。そしてパフォーマンスも、ガス焚ですから年商はともかく、制御系は、リアルに再現します。為に、各加工、組み立て済みの部品の精度は、図面指示通り、キッチリ出して置いて貰わなければなりません。此処では韓国で組み立てて来た試作動輪の組立精度を検査しています(結果不合格でした)上記 P2 でも触れた様に、此の程度でも、仕組みや運転のコツが分かっているお客様ならば、それなりにパフォーマンスを出す事は可能ですが、このモデルの購入ターゲットは。電機の見え目重視(O や HO のプラスモデル)に慣れた、しかも、ケチ臭い(いいや堅実な)な、ド



イツ野郎です。
大変です。
が下手をすると P2 よりも先に出るかも知れません。
なんせ、このモデル
Accucraft ブランドで出す
予定=ですから
リーズナブル
です。